

昭和49年茨城国体 ハンドボール一般の部

当時は、教職員でメンバーが構成されていました。住尾 勉氏 監督を中心に、茨城国体に向け、青少年の家や高校での合宿、ビクターでの合同練習、大同への遠征試合等、ハンドボールづけの毎日でした。

各国体の前に全国教職員大会があり、ミニ国体として開催されていました。全国各地へ全て車で移動し、参加していました。

練習や試合の様子を記録に残すという習慣がなく、又、余裕もなかったように思います。何名か入れ替わりがありました。3年後の全日本総合選手権に参加した写真がありました。(皆さん若いですね!) この当時から市長さんはハンドボールに関わっており、色々な方面からサポートしていただきました。

満足できる結果は残せませんでした。ハンドボールに関わったたくさんの人達に支えていただき感謝しております。

楽しい思い出や苦しい事がたくさんあった、茨城国体でした。



協会創立40周年記念 第29回全日本総合ハンドボール選手権大会 昭和52年12月7日 11日東京体育館